

# あおもり認定看護管理者会

## 第1回総会報告

平成26年1月26日(日) 青森県立中央病院 大会議室で、記念すべき第1回総会が開催されました。ご欠席された方は、同封の資料をご参照ください。

会員数：33名、総会出席者：26名、委任状：7名で2分の1以上の出席がありましたので、総会が成立いたしました。会則、予算案は満場一致で可決されました。決定した会則を同封いたしましたので、ご査収ください。

総会終了時にアンケートにご協力いただきました。この会への期待と責任に身が引き締まる思いです。(裏面にアンケート結果の集計を掲載していますので、ご参照ください。)

役員一同、皆様の期待に応えられるように運営をまいります。どうぞ、ご意見、ご要望は下記連絡先までお気軽にお寄せください。会員全員で会を盛り上げましょう！

### 役員紹介

会 長：林利智子（八戸市立市民病院）  
 副会長：船木悦子（元むつ総合病院）  
           角田つね（つがる西北五広域連合かなぎ病院）  
 書 記：三上紀子（青森県立中央病院）  
           市川裕美子（八戸学院短期大学）  
 会 計：築場理利子（十和田市立中央病院）  
           徳田暁子（むつ総合病院）  
 監 査：芳谷輝子（元青森県立中央病院）  
           寺島由美（津軽保健生活協同組合健生病院）  
 事 務：村上真須美（青森県立保健大学）



記念講演 講師：  
青森県立保健大学  
上泉和子副学長



役員あいさつ



総会の様子



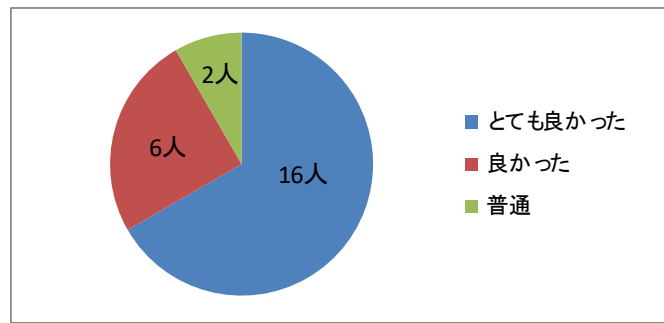
連絡先：事務担当  
 青森県立保健大学 看護学科 村上真須美 m\_murakami@auhw.ac.jp

## <アンケートの集計結果>

### 1. 研修会に参加しての感想

|         |    |
|---------|----|
| とても良かった | 16 |
| 良かった    | 6  |
| 普通      | 2  |

※回答者数 24名



### 2. 今後、改善した方が良くと思われる項目と改善法

- ◆できれば雪が少ない時期がいいと思いますが…
- ◆雪の降らない時期に（5～6月）・青森市
- ◆土曜日 午後
- ◆降雪時期は大変なこともありますね。今日は良かったです。できれば、AM 中で終了となれば、PM ～ゆっくり出来るかな…。
- ◆できれば雪が降らないころが良い
- ◆もう少し早く開始しても良いのでは
- ◆日曜でなく、土曜日の開催ですと体力的にラクです

### 3. 今後、取り上げてほしいテーマ

- ◆部下達のメンタルサポート
- ◆病院の師長・主任にも活用できるテーマも
- ◆研究につながるようなテーマ（課題）をもちよって、話しあってステップUPしていけるといいですね!!
- ◆地域の保健予防、介護予防としての保健師の人材育成、継続教育 看護師はどのように役割発揮していくのか)

### 4. 入会の動機と期待すること

- ◆ネットワークづくり。情報交換、共有。
- ◆青森県のネットワーク作り。質の向上を目指す。
- ◆看護管理者としてのネットワークを広げて、様々な情報共有をしていくこと。
- ◆ネットワークを深めること、情報交換等から現場の問題解決につなげていければと思います。
- ◆昨年、認定看護管理者の認定を受けたが、その時から県内でのネットワークがあれば参加して、自分のスキルアップをしたいと思っていた。
- ◆他施設の認定看護管理者の方々とネットワーク構築のため。自己研鑽のため
- ◆情報共有、自分の管理についてふり返り、考える時間をつくりたい。
- ◆情報収集と看護管理者としての学びを深めるため。
- ◆各施設との看護管理における情報交換を強化して、看護の現場に活かしていきたい。
- ◆実践報告会など、知識と経験を統合して、お互いに問題解決のために協力し合うことができたら素晴らしいと思います。
- ◆認定管理者としての悩みを共有し、解決につながる場になればよいと思います。
- ◆期待すること:管理者として能力向上のための研修
- ◆県域の看護管理質向上のため課題を明確化したい。
- ◆自身の役割を果たすための知識・情報等を常に更新できる場と考え、入会を考えた。この会を通じて、顔の見える連携を管理者同士で行い、課題解決のプロセスに寄与することに期待する。
- ◆今後、超高齢化社会に向けて、看護に求められる事が大きくなると思います。更に、看護のフィールドが広がると思います。看護の力を、社会に認めてもらえるような質の向上と、人材の育成を県全体でとり組んでいけたらと思う。
- ◆資格を持った方以外の参加者をどの程度の割合で増やしていくのか？
- ◆認定の資格はありませんが、同じ職場で働く認定看護管理者と院外でも同じ情報を共有していきたいと考え、入会させていただきました。賛助会員の入会者が増えていくことを期待します。
- ◆リーフレットが送られてきたので、それで知りました。
- ◆主旨に賛成したので。 ◆会の目的そのものです。

### 5. その他、ご意見・ご感想・ご質問等

- ◆会が設立され、大変よろこばしいことです。これから、自分のいやしと学びのため、参加していきたい。
- ◆とてもよい会でした。これからの活動楽しみです。
- ◆会発足のために、発起人・役員の方々に感謝いたします。
- ◆たいへん有意義な時間でした。
- ◆地区ごとに研究会みたいにするってはどうでしょう。
- ◆ファーストレベルしか終了していないのに、私のところにまで入会の案内が回ってきました。入会にあたり、かなり迷いました。総会にも出てよいのかな～なんて迷いましたが、本日参加して、よかったと思っています。前向きに頑張っていこうと思っています。